

第13回 県内技術研究発表会(平成31年1月11日)

1. 目的

県内技術研究発表会は、島根県及び市町村の所掌する建設技術に関する調査・研究・開発の成果発表及び建設技術に関する創意工夫の提案等を行うことにより、建設技術の向上と普及を図ることを目的として毎年開催しています。

2. 主催者

公益財団法人島根県建設技術センター

3. 共催者

島根県建設技術協会
島根県農村振興技術連盟
島根県治山林道研究会
松江市建設技術協会

4. 結果

下表のとおり

	論文題名	所属	氏名	
1	小伊津(三浦)漁港 第1沖防波堤の災害復旧～復旧工事完了までの物語～	松江水産事務所	係長 赤名 克也 技師 井上 一成	
2	プレキャストガードレール基礎を用いたガードレールの連続施工に関する一事例について	県央県土整備事務所	主任 古志野 豪	
3	嫁島高架橋補修工事における施工管理について	松江市	主任技師 丹羽 啓太	○
4	県道交差点改良計画におけるラウンドアバウト(環状交差点)の導入について	浜田県土整備事務所	主任技師 沖田 千佳 技師 野津 翔大	☆
5	城山北公園線の街路事業の歩み	松江県土整備事務所	係長 網干 慎一	☆
6	浜田川総合開発事業に係る希少動植物(魚類)の保全対策について	浜田河川総合開発事務所	主任 木村 有希	
7	出雲市駅前通りの“あの頃”を目指して～FP大作戦～	出雲県土整備事務所	主任 福頼 優	○
8	長期継続事業における地域住民との関わり方について ～西郷布施線大久2・3工区での事例～	隠岐支庁県土整備局	技師 松本 亘平	
9	「越水させない災害復旧」～八戸川堤防越水被害の災害査定～他	浜田県土整備事務所	係長 和泉 孝嗣	
10	島前管内における工事・管理の課題と取り組みについて	隠岐支庁県土整備局	主任 大塚 崇士	

○ … 優秀賞

☆ … 聴講賞

5. 発表会の様子



発表会の様子



表彰式の様子

平成30年度 県内技術研究発表会 日程表及び発表論文概要

- | | |
|-------------------|--------|
| 1. 開会 | 10:00 |
| 2. 挨拶 | 10:00～ |
| 3. 発表会における留意事項説明等 | 10:10～ |
| 4. 研究発表会 | 10:20～ |

1	10:20～	<p>【小伊津(三浦)漁港 第1沖防波堤の災害復旧～復旧工事完了までの物語～】／一般部門(災害) 松江水産事務所 漁港課 係長 赤名 克也、技師 井上 一成</p> <p>出雲市三津町に位置する小伊津(三浦)漁港の第1線防波堤である第1沖防波堤は、平成28年1月18日～19日の冬季風浪により防波堤の一部(ケーソン1函分)が港内側に約20m滑動する被害を受けたことから、滑動した防波堤を元の位置に戻す方法により復旧する事になった。しかしながら、復旧工事での平成29年1月14日～16日に発生した冬季風浪により、元の位置に戻す予定であった既設防波堤が破損し復旧方法を変更せざるを得なくなった。発生から増破による再査定を経て、約2年半をかけ完成した災害復旧事業について事例報告を行う。</p>
2	10:45～	<p>【プレキャストガードレール基礎を用いたガードレールの連続施工に関する一事例について】／一般部門(農道) 県央県土整備事務所 大田事業所 農村整備課 主任 古志野 豪</p> <p>軽量盛土を用いた農道における軽量盛土擁壁上の路床まで施工完了したガードレール基礎周辺箇所にて、道路縦断方向に亀裂が発生した。その原因と対策について報告する。</p>
休憩:10分		
3	11:20～	<p>【嫁島高架橋補修工事における施工管理について】／一般部門(施工管理) 松江市 都市整備部 土木課 主任技師 丹羽 啓太</p> <p>平成28年度に施工を行った凍結抑制舗装FFP(フル・ファンクション・ペープ)の特性及び高架橋にて伸縮装置取替工を行った際の近隣住民への対応と課題。 平成29年度から施工を行っている橋脚補修(亜硝酸リチウム内部圧入工)の特性及び施工管理における注意点と課題。</p>
4	11:45～	<p>【県道交差点改良計画におけるラウンドアバウト(環状交差点)の導入について】／一般部門(交差点設計) 浜田県土整備事務所 土木工務部 土木工務第一課 主任技師 沖田 千佳、技師 野津 翔大</p> <p>(主)浜田八重可部線後野工区総合交付金(改築)事業において、浜田市佐野町地内の交差点でラウンドアバウト(環状交差点)の導入を検討した。ラウンドアバウトの採用経緯や設計に伴う事務所での取り組みなどを紹介する。</p>
休憩:10分		
5	13:10～	<p>【城山北公園線の街路事業の歩み】／アカウンタビリティ部門 松江県土整備事務所 土木工務部 都市整備課 係長 網干 慎一</p> <p>城山北公園線は都市計画決定から15年の歳月を経て平成30年8月に完成した。 当事業は松江市街地の中心部において現道を29mに拡幅する事業で、都市計画決定時、並びに事業認可当初から事業に対して反対意見があり、住民との合意形成が命題であった。今回の発表ではこれまでの事業の歩みを地域住民との合意形成にスポットをあてて報告するとともに、事業完了までの3年間を担当させていただき、地元の皆さまとの関わりにおいて得た体験談等について発表する。</p>
6	13:35～	<p>【浜田川総合開発事業に係る希少動植物(魚類)の保全対策について】／一般部門(ダム事業環境保全) 浜田河川総合開発事務所 浜田ダム再開発課 主任 木村 有希</p> <p>浜田川総合開発事業では、事業により影響を受けると想定される希少動植物について、調査を実施し、保全措置として必要な対策を実施しながら工事を行っている。 本稿は、事業に影響を受ける魚類に対する取り組み事例を報告するものである。</p>
休憩:10分		
7	14:10～	<p>【出雲市駅前通りの“あの頃”を目指して～FP大作戦～】／アカウンタビリティ部門 出雲県土整備事務所 維持管理部 維持第一課 主任 福頼 優</p> <p>出雲市の玄関口である出雲市駅前通りは、都市計画道路 出雲市駅前矢尾線として、沿線住民と意見交換を行いながら整備を行った路線である。 整備方針のひとつとして“まちづかい”を掲げ、当初は歩道空間の積極的な利用が図られていたが、時間の経過とともに既存施設の利用は途絶え、沿道にはゴミが捨てられるような状況となっていた。 そこで、再度“まちづかい”の意識の醸成を図ることを目的として、既存施設である車止め兼プランター(FP:フラワーポット)を活用し、沿線住民・県・市・高校生との4者協働作業を企画した。</p>
8	14:35～	<p>【長期継続事業における地域住民との関わり方について～西郷布施線大久2・3工区での事例～】／アカウンタビリティ部門 隠岐支庁県土整備局 土木工務部 土木工務第一課 技師 松本 亘平</p> <p>大久2・3工区長期継続事業における、地域住民との関わり方について、課の取り組みを発表する。</p>
休憩:10分		
9	15:10～	<p>【「越水させない災害復旧」～八戸川堤防越水被害の災害査定～他】／一般部門(事例の少ない災害査定) 浜田県土整備事務所 土木工務部 災害工務課 係長 和泉 孝嗣</p> <p>江津市桜江町を流れる八戸川は、たびたび周辺地域の浸水被害が発生しており、平成30年7月豪雨では、江の川の水位上昇に伴う八戸川堤防の越水が発生し、周辺地域が大規模に浸水する被害を受けた。そこで、周辺地域の浸水に対する安全度を早期に高めるために、特殊な採択基準である1つ「越水させない原形復旧」という復旧方法で査定申請を行うと共に災害関連事業を併せて申請することとなった。この事例の少ない災害査定申請・実査・朱入れを行うにあたり、苦労した点などを発表する。 また、査定後の災害復旧工事を行うにあたり、査定申請における申請漏れによって、工事で苦労した例や失敗した例などから、今後の災害査定での留意点についても発表する。</p>
10	15:35～	<p>【島前管内における工事・管理の課題と取り組みについて】／一般部門(設計・施工) 隠岐支庁県土整備局 島前事業部 工務第二課 主任 大塚 兼士</p> <p>隠岐地区の中でも島前管内は海を挟んで西ノ島・海士・知夫の三島に分かれており、本土と比較して特異な環境下にあるため、独特の課題がある。 本稿では、そうした島前管内において工事等を遂行する上での課題や、取り組みについて紹介したい。</p>
休憩:10分 ※聴講賞投票		

- | | | |
|-----------|--------|-------------------------------|
| 5. 表彰選考 | 16:10～ | 特別講演「島根県におけるICTへの取り組み」: 技術管理課 |
| 6. 表彰及び講評 | 16:30～ | |
| 7. 閉会 | 16:50～ | |